

岡崎総第4-2号
2019年8月1日

関係機関の長 殿
関係各位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
分子科学研究所長 川合 真紀[公印省略]

分子科学研究所准教授の公募について

分子科学研究所では、下記の要領で准教授を公募しますので、適任者の推薦、希望者への周知方をよろしくお願ひします。

記

公募人員	准教授 1名
所 属	極端紫外光研究施設
職務内容	放射光の特徴を活かした新規計測手法の開発とそれを利用した先端的な実験研究。なお、当該施設の放射光ビームラインの維持管理および国内外の研究者による施設利用に関する業務を分担する。 大学共同利用機関の構成員として必要な活動* に参画するほか、総合研究大学院大学の准教授として、大学院生への教育および研究指導を行う。 * https://www.ims.ac.jp/about/joint-approach.html を参照。
雇用形態	常勤、定年制。研究所内での昇任は原則としてなし（詳細はホームページ https://www.ims.ac.jp/recruit/policy.html を参照。）。
着任時期	2020年3月1日以降、できる限り早期。
公募締切	2019年10月10日（木）（必着）
研究環境	着任後は、研究室スペースと、所長によるスタートアップ資金の提供が受けられます。また、助教（公募により選考）、秘書（研究所共通）と共に研究グループを主宰します。その他研究環境などの情報の詳細は、電子メールにて ims-recruit2019@ims.ac.jp まで問い合わせのこと。
提出書類	次の(1)～(6)の書類をPDF形式で作成し、一つに集約したPDFファイルを電子メールに添付して提出すること（推薦書は別途提出可）。 (1) 履歴書（所定書式による。書式は下記URLから入手のこと。） (2) 研究業績の概要（A4用紙で2ページ以内） (3) 研究構想（A4用紙で2ページ以内） (4) 業績リスト（記載方法は下記URLを参照。）※ ※特に重要な論文3編以内の論文題目に下線を引くこと。

	<p>(5) 主要論文（プレプリントも可）10編以内 (6) 推薦書（自薦の場合は不要）</p> <p>書式、提出書類の記載方法等の詳細は、次の URL を参照すること。 https://www.ims.ac.jp/recruit/teisyutu.html</p>
選考方法	分子科学研究所運営会議人事選考部会の審議を経たうえで決定する。ただし、適任者のない場合は、決定を保留することがある。
給与	給与は自然科学研究機構の規程により決定する。
送付方法 ・ 送付先	<p>応募書類は、電子メールにて岡崎統合事務センター総務部総務課人事係 (ims-prof2019@orion.ac.jp) に提出してください。</p> <p>送付の際はメール件名を「分子科学研究所極端紫外光研究施設准教授 応募書類」とし、メール本文に応募者の氏名および応募の職名を記載してください。また、添付ファイル（PDF）は、一つのファイルに集約してください（推薦書は別途提出可）。なお、集約したファイルの容量が 20MB を超える場合は、それ以下のサイズに分割し、複数回に分けてメールを送付してください。</p> <p>送付後、4 営業日以内に受領通知のメールが届かない場合は、人事係までお問い合わせください。</p>
問い合わせ先（給与等の待遇を含む。）	<p>大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 総務部総務課 人事係 電話：0564-55-7113</p>

■極端紫外光研究施設の構成

極端紫外光研究施設の教授及び准教授の構成は、次のとおりである。

（ホームページ・組織一覧 URL）

https://www.ims.ac.jp/research/field_list.html#uvsor

■その他

(1) 男女共同参画

分子科学研究所は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画に取り組んでいます。なお、具体的内容は、ホームページ (<https://www.ims.ac.jp/recruit/sankaku.html>) を参照下さい。男女を問わず子育て・介護中の研究者に対する支援策等についてはこちら (https://www.ims.ac.jp/about/bunshi_sankaku.html) をご覧ください。

(2) 個人情報の取扱い

応募に係る個人情報は個人情報保護法及び本機構規程に基づいて適切に管理し、選考および採用の目的以外には使用いたしません。本取扱いに同意の上、応募書類をご提出ください。

